



Merry-Christmas



クリスチャンとなった最初のクリスマスは対馬の厳原で迎えました。この島に
いる病人を大阪に連れてくるため、下関から 8 時間船に乗ってやってきました。
普段大阪の雑踏になれているものですから、その町に入りますと寒さもきびしく
道を歩く人もあまりなく、とてもさびれた感じがしました。

そのような静けさの中で改めてクリスマスが問われたのです。ここにはジング
ルベルの音もない、サンタクロースのすがたもない。しかし確かにイエス・キリ
ストが今から約二千年前私のような罪人を救うためにこの世にきて下さったのだ
と。丁度、羊飼いや御使いの知らせを聞いてベツレヘムの馬小屋で幼な子イエ
ス様を礼拝したように、静けさの中でクリスマスを体験したのです。

この年一人一人がクリスマスをお祝いするにあたり『この日が私にとって
どのような日なのか』と原点を静かに考えていこうではありませんか。



クリスマスといえばプレゼント。もらってうれしく、また差し上げる人の
顔を思いうかべあれこれ品えらびをするのも楽しいものです。聖書を
みてみます時、東の国の博士達がそれぞれ黄金、乳香、没薬を
捧げたとあります。これらはそれぞれ深い意味があります。

乳香

アラビア、
中南インドに
産するもので樹
皮に傷をつけてそ
から出てくる分泌物を
乾燥させて得る芳香物
です。乳香は神の幕屋、
神殿での薫香に加えられ
ています。これがささげ
られるときに祈りが共に
なされました。このこ
とからイエス様の御
生涯が祈りの生涯
となることを
意味します。



人類に与えられた最もすばらしいプレゼントは神が
人（イエス・キリスト）となってこの世に誕生
して下さったことです。なぜならイエス・
キリストを信じて罪ゆるされ、天国
への道が開かれたからです。

黄金

キラキラと
輝く金は神秘
的な色合いで
す。古代から王が
身につけるものは金
でつくられ、王の威厳が
そこにあらわされていま
す。博士たちは幼な子イ
エスを王としてこの世に
生まれて下さったお方と
して受けとめ、もっとも
ふさわしい黄金を差し
出しました。イエス
様は確かに王の王
です。



いつまでも心に残るプレゼント



牧師 大倉 昭元

没薬 アラビア南東に産
するミルラ樹からとられるもの
で香りのある樹脂です。昔から香料の
一部に加えられたり、医薬品としても用い
られています。また死体の防腐剤としても使用さ
れています。イエス様が十字架にかかりすべての人の
罪のために身代わりになって死なれた後、そのお体に没薬
が塗られました。博士達によって没薬が捧げられたのはイエス
様の御生涯、それは私達の罪の為に身代わりとなって死なれるこ
とが示され、ここに罪に勝利する力があるのです。